

2025年度 秋季テニス大会 (女子ダブルス)

- 主催 (一財)港区体育協会
 主管 港区テニス連盟
 大会役員 大会会長 佐藤 信利 ディレクター 野中 裕美/小林 清美
 レフェリー ①松下 夕美 ②小林 芙雪 大会運営①フェアリーズ ②TMTJ/Queen & King
 日時 2025年10月26日(日) 8:00~19:00 雨天中止(小雨の場合決行)
 ※雨天中止等は、決まった時点でホームページの最新情報でお知らせします。
 会場 芝浦中央公園運動場テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
 当日の連絡先 7:30~12:00 090-4930-3124(TMTJ 小林)・12:00~17:30 080-3690-0619(野中)
 種目 女子ダブルス①② **※試合球は参加者が1組につきダンロップフォート(2球入り・未開封・紙のフタ)1個を用意する。**
 集合時間 **集合時間までに受付をしなかった場合は失格となります。
 棄権される場合は、前日までは事務局にメールで、当日は上記の連絡先に電話で連絡をしてください。**

女子ダブルス ②	No. 2-3 6-7 12-13 14-15 の方は 7:50	女子ダブルス ①	No. 3-4 5-6 11-12 13-14 の方は 12:50
	No. 4-5 8-9 10-11 16-17 の方は 8:20		No. 1-2 7-8 9-10 15-16 の方は 13:20
	No. 1 の方は 8:40		

- 試合形式 全試合1セットマッチ(6-6で7ポイントタイブレーク)、セルフジャッジ・ノーアドバンテージスコアリング方式
 1試合目敗者を対象に、希望者によるコンソレーションを予定しています。
 (天候や進行により変更する場合があります。)

試合の進行をオーダーオブプレイにより行います。

- 当日の2試合目以降については進行に注意してください。
 前の試合の結果が記載されてから15分以内に指定コートに入らないときは「失格」となります。

- 表彰 ①②ともに優勝・準優勝・三位

その他

- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・試合が終了したら、勝者は本部にあるスコアボードのスコアカードに結果と終了時間を記載する。セットボールは敗者が持ち帰る。

セルフジャッジについて(ルールブックより一部抜粋) 参加者は必ず目を通しておいください。**・判定とコール**

- (1)サーバーはサービスの前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。プレーヤー同士、その時点のスコアを確認する。
 (2)ネットより自分側のコートについて判定とコールをする。相手にははっきりと分かる声とハンドシグナルを使って速やかに行う。
 ※「フォルト」「アウト」「グッド」はネットから自分側のプレーヤー・チームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。
 ※「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は両プレーヤー・チームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。
 ※コート外からの妨害による「レット」のコールは両プレーヤー・チームができる。
 (3)ダブルスの判定とコールは、1人のプレーヤーが行えば成立する。ペア両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点となる。
 ペアの判定が食い違ったとしても「フォルト」「アウト」とコールしたプレーヤーが「グッド」に訂正した場合、
 1回目に限り故意ではない妨害としてポイントレット(ポイントのやり直し)となる。
 ただし、ネット、ストラップまたはバンドに触れたサービスを、1人が「フォルト」、パートナーが「レット(グッド)」とコールした場合はサービスのレットとなる。
 ※インだったボールを誤って「アウト」「フォルト」とコール(ミスジャッジ)したとしても「グッド」に訂正(コレクション)し返球が正しく相手コートに入った場合は、1回目は故意ではない妨害としてポイントレットにする。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウィニングショット、またはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる。2回目以降は故意の妨害として失点となる。
 ダブルスのペアの判定が食い違ったとしても「フォルト」「アウト」をコールしたプレーヤー/チームが「グッド」に訂正した場合も同様の扱いとする。
 (4)スコアがわからなくなった時は、双方のプレーヤーが合意できるスコアまでさかのぼり、それ以降のプレーで双方が合意できるポイント不足したスコアから再開する。合意できなかったポイントは取り消される。

・次の場合はレフェリーまたは運営スタッフに速やかに申し出る。

- 試合中、トイレ、着替え、ヒートルールなどでコートを離れる時
 相手プレーヤーの言動やコール、フットフォルト等に疑問、不服がある時
 プレーヤー同士で解決できないようなトラブルが起こった時

秋季大会よりマスク着用禁止となります。健康上の理由で必要とされる方は、医師の診断書を提示していただければ許可します。
 試合の撮影をする場合は相手の許可を取り、コート後ろのフェンスにカメラを設置して自己責任(ボールが当たって故障するリスクなどがあることも理解したうえで)で行ってください。三脚の使用は禁止します。